

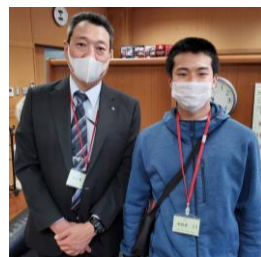
自分を鍛える！

本日より今年度最初の考査が始まります。考査は、知識や技術等の定着度を確認するとともに、社会に出る際に必要となる「準備」をしてもらうための大切な機会です。決められた範囲を決められた期日までに準備をする訓練をしてください。そして、自分で書く字は、皆さんの体を離れて皆さん自身を表現しますので、できる限り丁寧に書くことを心がけてください。特に自分の名前は大切にしてくださいね。



さて、3年生は中間考査が終わると、一気に進路モードに突入していきます。皆さんが行う進路活動とは、自分自身をコーディネートする活動です。過去の自分、今の自分、未来の自分と向き合い、どのように生きていくのか、働く上でどのようなポイントが大切かをとことん考えることから始まります。それは、どんな自分になりたいか、なれるかを考え、一歩ずつ近づいていく作業となります。なりたい自分に出会ったときには、「無理」や「不可能」と簡単にあきらめるのではなく、保護者や先生に「相談」をしてください。

昨年度、公務員試験への挑戦を決意し、夏休み中も毎日先生方とマンツーマンで指導を受け、合格した先輩がいます。先日、その先輩が校長室を訪ねてきてくれました。この3月に卒業したはずなのに、すっかり大人の顔をしていました。彼の「頑張ります」との言葉は力強く、今後も内部試験に挑戦していくとのことでした。



社会にでるということは、ゴールではなく、自分自身を自らの力で鍛え続けていくスタートなのだと思います。だからこそ、**荒工での学びの間は、先生方を信じ自分を鍛える練習をしてください。**教科、部活動、委員会等の全てが学びです。

ぶらり、あらこう散歩

【全日】今年度、皆さんの学びの充実化に協力していただく3名の先生方を紹介します。経験も豊かな先生方ですので、是非、話しかけてくださいね。

松澤先生 日本電子専門学校で理事等を務められました。

西村先生 足立区立第一中学校の校長などを歴任されました。

磯村先生 八王子拓新高校の校長などを歴任されました。

進路のことや、生き方のことなど、少しでも話してみたいと思ったら、まずは校長室に来てみてください。まっています。

【定時】カウンセリング技術を俳句作りに活用する永井先生(国語)。言葉にならないけど体では感じている「何か」に、時間をかけて向き合い、身を任せながらその心にぴったりの言葉(ハンドル)を探る作業。



自分に向き合い感じていることに気づくこと、気づいた心に言葉をあてることは難しいですね。でも、思考、判断して表現することは面白く、真面目に取り組むのがあらこうせいだね。

「未来を創る！ 彩る！ 荒川工業」